

災害に強い地域づくりと危機管理②

風水害、地震等に備えた地域防災力の強化、災害応急体制の整備、タイムライン、災害図上訓練等に関する講義、演習等により、災害に係る危機管理についての専門的知識の習得と災害対応力等の向上を目指します。

日程 令和6年2月14日(水)～2月22日(木) (9日間)

場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)
千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上

定員 70名

経費 14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和5年12月5日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

2月14日/水

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

2月15日/木

9:00 - 12:00

講義

防災行政と市町村の責務

総務省消防庁国民保護・防災部防災課
総務省自治行政局公務員部公務員課応援派遣室

災害対策における市町村の役割、責務
その他防災行政全般について学びます。

13:00 - 17:00

講義・実習

防災教育のための手法Ⅰ
～避難所運営訓練(HUG)の
ノウハウと実践～

HUG開発者、HUGのわ主宰

倉野 康彦 氏

避難所運営訓練(HUG)を通じて、
災害時の避難所の開設、運営時に起こり
得る問題やその解決のためのポイント、
避難所運営のノウハウ等について
学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

演習班に分かれて、災害に強い地域づ
くりと危機管理に係る課題について、
グループ討議を行います。

2月16日 / 金

9:00 - 15:35 **講義・実習**
タイムラインと防災

東京大学大学院情報学環
 総合防災情報研究センター客員教授

松尾 一郎 氏

特定非営利活動法人環境防災総合政策研究機構研究員

荒木 優弥 氏

タイムラインの意義、その作成方法、活用方法等について学ぶとともに、タイムラインの作成等についての実習を行います。

15:50 - 17:00 **レクチャー&フォーラム**
事例紹介

岡山県倉敷市

自然災害の対応として、経過・教訓、現在の取組状況等について講義いただき、災害対応や防災・減災対策の実務上のポイント等を学びます。

17:00 - 17:45 **討議**
課題演習

2月19日 / 月

9:00 - 12:00 **講義・実習**
災害支援物資配給の課題と対策

国立研究開発法人防災科学技術研究所
 災害過程研究部門主幹研究員

宇田川 真之 氏

災害時における物資集積拠点の確保、支援物資の管理、輸送等における民間事業者との連携の確保等の必要な対策について学びます。

13:00 - 15:35 **講義**
災害応急体制の整備

一般財団法人消防防災科学センター
 研究開発部審議役

黒田 洋司 氏

災害応急体制の整備において要となる災害対策本部の設置、情報収集等災害対策本部運営上の留意点等について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**
課題演習

2月20日 / 火

9:00 - 14:10 **講義・実習**
防災教育のための手法II
～災害図上訓練(DIG)のノウハウと実践～

一般財団法人消防防災科学センター
 研究開発部上席主任研究員

小松 幸夫氏

災害図上訓練(DIG)を通じて、地域の災害危険性や警戒・初動時の対応、日頃からの備え等の検討を体験しながら、災害に強いコミュニティづくり、防災教育・人材育成の方法について学びます。

14:25 - 15:35 **レクチャー&フォーラム**
事例紹介

三重県いなべ市総務部防災課課長補佐

大月 浩靖 氏

自然災害の対応として、経過・教訓、現在の取組状況等について講義いただき、災害対応や防災・減災対策の実務上のポイント等を学びます。

15:50 - 17:45 **討議**
課題演習

2月21日 / 水

9:00 - 12:00 **講義**
防災力の向上と自治体の危機管理

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授

鍵屋 一 氏

高齢化進展・コミュニティの衰退等を踏まえた、個別避難計画や地区防災計画等の新たな地域防災力向上対策を学びます。

13:00 - 17:00 **発表・講評**
課題演習

一般財団法人消防防災科学センター
 研究開発部上席主任研究員

小松 幸夫 氏

各班の討議結果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評を行います。

17:00 - 17:45 **レポート作成**

2月22日 / 木

9:00 - 12:00 **講義**
災害復興法学のすすめ
～業務継続・災害救助法活用・被災者支援の法務実務～

銀座パートナーズ法律事務所
 弁護士・博士(法学)・気象予報士

岡本 正 氏

安全配慮義務の観点からみる業務継続計画のポイント、災害救助法の徹底活用、被災者の生活再建に役立つ法制度知識等について学びます。

12:10 - **修了式**